

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表

のびろ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			指定基準に基づき十分に確保している
	②	職員の配置数は適切であるか	○			指定基準に基づき職員配置をしている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		階段ですりはあるが、バリアフリー化はされていない。現在、利用児童の支援に支障がないが、今後配慮が必要な児童の受け入れがあれば改善に努める
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			全職員で適宜、相談・振り返りを行い業務改善を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	保護者向けアンケートを始めたばかり。内容を把握、業務改善につなげていく
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページで公開しているか			○	ホームページにて公開予定
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	定期的に第三者訪問をしてもらい業務改善へ繋げていく
	⑧	職員の質の向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	○			法人研修・外部研修へ積極的に参加し、全職員へ報告・共有している
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談時、利用者の声や特性を分析。また相談支援員の計画書も考慮し職員間で共有・作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人で作成したアセスメントツールを使用している
	⑪	活動のプログラムの立案をチームで行っているか	○			職員からの提案を加味し、定期的におこなっている
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			季節行事を取り入れたり、個々のニーズや状態に応じたプログラムになるよう工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、長期休暇の利用時間を考慮し、短期・長期の課題や目標を設定し支援を行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ニーズの把握とアセスメントの下、利用児童の状況に合わせ、集団個別活動を組み合わせ作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日、支援前に前日の振り返りや当日の活動・支援内容等を全職員で確認し共有している

	①⑥	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日、支援終了後にその日の振り返りや連絡事項・翌日の日程業務の確認を行っている
	①⑦	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録をとり、その内容を全職員で共有し、支援の改善を行っている。
	①⑧	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			一児童に対し三ヶ月ごとのモニタリングを行ない、その時のニーズや発達段階に合わせてサービス計画の見直し、作成をしている
	①⑨	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインの総則を基本に、各種活動を行っている
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	②⑩	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者、若しくはその担当職員が参加している
	②⑪	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校への送迎時や連絡帳。必要に応じては電話連絡にて情報共有、連絡調整を行っている
	②⑫	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在医療的ケアが必要な利用児童はいない。今後必要児童がいれば、体制を整える
	②⑬	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者、相談支援員を通し情報共有、引き継ぎを行っているが、今後は保育園等とも情報共有を図る
	②⑭	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報提供する等しているか	○			卒業後移行する事業所へ、これまでの支援内容や特性等をまとめた情報提供書を作成し、引き継ぎを行っている。必要に応じて移行事業所にてケア会議も行っている
	②⑮	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	今後、研修へ参加し連携を図るよう努める
	②⑯	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	平日の利用時間は短く現状は難しい。長期休みを利用し、今後計画していきたい
	②⑰	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加している
	②⑱	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳、場合によっては電話にて保護者への状況を連絡報告し、共通理解に努めている
	②⑲	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○	個別への助言等しか行えていない為、今後家族向けの勉強会等を開催していきたい
	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			児童発達支援管理責任者によって、面談時に説明を行っている

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた場合は、その都度助言を行っている。またその内容を全職員で共有し支援に繋げている
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	親子レク・保護者懇談会を始めたばかり。今後も定期的に関催していく
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		苦情受付の窓口を設けている。迅速に対応する体制は整っている
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月、たより(行事予定等)を発行。ホームページやブログにて発信している
	③⑤	個人情報に十分注意しているか		○	取り扱いには十分に配慮しているが、まだ改善する必要がある
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意志の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		ベビーサイン・絵カードを使用し工夫している
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		年1度、コンサートを開催。地域の方への呼びかけを行っている
非常時などの対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	各マニュアルを全職員で周知してる。保護者の周知が不十分な為今後行っていく
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回、避難訓練を行っている
	④⑩	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部研修へも積極的に参加。法人内での研修を行ない、情報共有している
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	現在、身体拘束を必要とする利用児童はいない。今後必要性があれば全職員で検討する
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	現在、食物アレルギーのある利用児童はいない。今後必要があれば検討する
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットあり。その都度、法人職員全体ミーティングで報告し周知徹底している